

小学校学習時間（学年×10+10）分以上  
発達段階に沿った家庭学習の確立を!

時期	保護者の関わり方(例)
幼児期	愛情いっぱいの中で、興味・関心・意欲を育てる時期 ・本を読んであげる時間をつくりましょう。 ・子どもの「話したい」「聞いてほしい」という思いを受け止めましょう。 ・「やってみたい」「知りたい」につき合しましょう。
小学1・2年	一緒に学習して、やる気を高める時期 ・家でも勉強する習慣をつけましょう。 ・学校からの連絡やお便りを一緒に確かめましょう。 ・子どものよいところを見つけて、しっかりほめましょう。
小学3・4年	認めて、ほめて、自信をつける時期 ・まず、学校の宿題、そして好きなものを自主的に学習する習慣をつけましょう。 ・わからないところは、一緒に考えましょう。 ・自主学習は、辞書や地図、新聞などを身近に置いて活用させましょう。 ・子どもの個性を見つけて、しっかりほめましょう。
小学5・6年	見守って、自主性を伸ばす時期 ・学校の宿題、そして授業の復習を中心に、計画を立てて学習を進めるよう見守りましょう。 ・子どもの学習や将来の夢に関心をもって声をかけましょう。 ・他との比較ではなく、子どもの伸びや頑張りをほめましょう。
中学生	よく話を聞き、進路について考え将来を見つめる時期 ・授業の復習と予習から、自主的な学習習慣を確立できるようにしましょう。 ・思春期を迎え、子どものことについて気になることは、担任の先生と積極的に話し合しましょう。 ・あまり注文をつけず、自由な時間も大切に認めましょう。 ・子どもの夢や希望を知り、その実現に向けて、寄り添い励ましていきましょう。

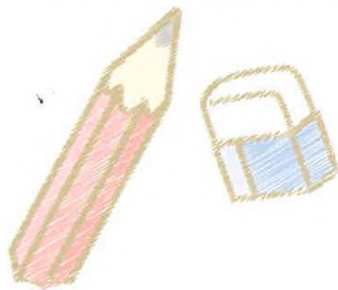
中学生になるまでに身に付けておくこと  
(小中連携から見えてきた課題)

- ☆かけ算九九(小学校3年生までには完璧に)
- ☆分数の計算
- ☆小学校6年生までの漢字の読み書き
- ☆ローマ字の読み書き

学び合い支え合う一貫WEST  
～学校園と家庭で育む学習習慣～

まな  
学びのやくそく

- ①授業の始まりの時刻を守ろう。  
じゅぎょう はじ じこく まも
- ②授業のあいさつをきちんとしよう。  
じゅぎょう
- ③正しいしせいで学習しよう。  
ただ がくしゅう
- ④集中して話を聞こう。  
しゅうちゅう はなし き
- ⑤机・いす・持ち物を整とんしよう。  
つくえ も もの せい



総社西中学校区

総社西中学校・総社中央小学校・常盤小学校・  
池田小学校・清音小学校・  
いじりの認定こども園・総社南幼稚園・常盤幼稚園・  
池田幼稚園・きよね認定こども園

総社西中学校区の  
子どもたちの  
豊かな学びをつくる

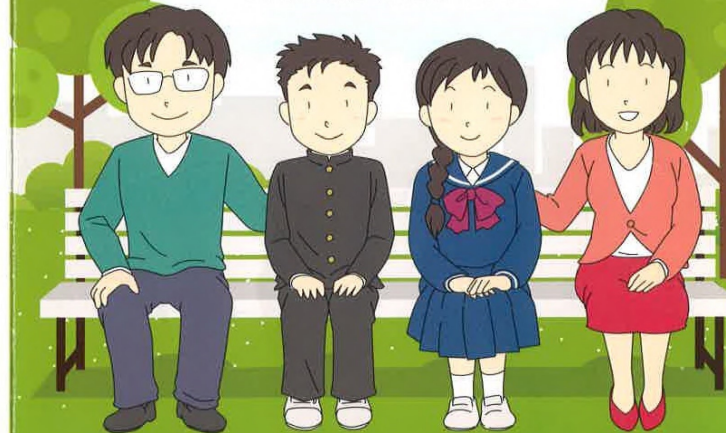


WESTプラン

小・中学校での学習は、子どもたちが将来、  
社会人として自立するための基礎となる「学ぶ力」を育てます。

学校は、基礎学力を身に付けさせるための努力をしていますが、  
家庭との協力で、その成果をさらに高めることができます。  
家庭学習の定着は、子どもの主体性や自律性を伸ばし、  
目標をもって人生を心豊かに生きる力となって、  
将来への大きな財産となります。

総社西中学校区では、家庭学習の充実を図るために、  
幼児教育3年間、義務教育9年間を見通した  
リーフレットを作成しました。  
どうぞ、ご家庭でご活用ください。



- W わかる喜びは、  
家庭学習の積み重ねから
- E いい親子関係は、  
笑顔とスキンシップから
- S すこやかな心と体は、  
生活習慣を整えることから
- T ともに歩もう! 一貫WEST!!

総社西中学校区

# わかる喜びは、 家庭学習の積み重ねから

- 1 時間や目標を決めて、机に向かう習慣が身に付くようにしましょう。
- 2 子どもを信じて見守り、がんばった過程(プロセス)をほめましょう。
- 3 自分で考えたり、判断したりしたことの原因を聴いてしっかり受け止めましょう。
- 4 家庭学習の時間の目安を守っているか、子どもの勉強の様子を見守りましょう。
- 5 家庭学習のヒントがのっているので、各校から出されている「家庭学習の手引き」を活用しましょう。



# いい親子関係は、 笑顔とスキンシップから

- 1 子どもの話を聞くときは、目を見て心で聴きましょう。
- 2 子どもに寄り添い、将来の夢や目標を語り合しましょう。
- 3 しっかりほめて、きちんと叱りましょう。
- 4 親の思いを伝えたり、子どもの思いを受け止めたりしましょう。
- 5 学校や地域での行事に親子で参加し、活動する楽しさを体験しましょう。



# 信頼と協力で生きる力を育もう



# 家庭は、落ち着いた環境・ホッとできる場所

今後の教育に関係する土台(ベース)を育むことがとても大切です。

# 幼児期は、人として必要な 基礎をつくる時期



基本的な生活習慣の確立。  
(早寝・早起き、朝ご飯、  
あいさつ、時間を守る)



大人としっかりふれあう時間の確保。

# 家庭は、人づくりの出発点

# すこやかな心と体は、 生活習慣を整えることから

- 1 家族の約束や社会のルールをきちんと守れるようにしましょう。
- 2 時間を上手に使い、規則正しい生活が送れるよう、子どもと十分話し合しましょう。テレビやゲーム、スマートフォン等の時間やルールを決めましょう。
- 3 総社西中学校区のメディアコントロール週間の取組に進んで参加するよう声かけしましょう。
- 4 「早寝・早起き・朝ご飯」に取り組みしましょう。
- 5 子どもの心が落ち着く時間や場所をつくりましょう。



# ともに歩もう! 一貫WEST!!

- 1 学校行事やPTA活動に関心をもち、積極的に参加しましょう。
- 2 学校支援ボランティアなどの活動に積極的に参加し、地域で学校を支えましょう。
- 3 同じ中学校区の親として、愛情をもって子どもたちに声をかけ、見守りましょう。
- 4 保育園、幼稚園から小学校、小学校から中学校へのスムーズな移行ができるように、子どもたちを支えましょう。
- 5 悩みや不安を共に乗り越え、社会を生き抜く力を育みましょう。

